I'd like you to (do)

~していただきたい / もらいたい

命令調の I want you to ~ の敬語表現

I'd like you to join our team.

私たちのチームに入ってもらいたいのです。

〈I want you to ~ 〉は「あなたに~して欲しい」という直接的表現なのでかなり親しい人にしか使いません。例えば、お母さんは子供に、I want you to study more.(あなたにはもっと勉強してほしいわ)と言うでしょう。友達でもかなり親しくない限りは〈I want you to ~〉は避けた方が無難です。留学先で知り合ったばかりの友達に何か手伝ってほしいことがあれば I want you to help me. ではなく、I'd like you to help me.の方が無難です。I'd は I would の省略形です。



I'd like to join your team.

(そちらのチームに入らせていただきたいです)

	Examples			()) TR10	
1	私の父と会っても I'd like you t e				
2	時間を作ってもら <mark>I'd like you t</mark> a				
3	いくつか例を出し <mark>I'd like you t</mark> a		es.		
4	彼にはもっと協調 I'd like him te				
5	この部屋を使って <mark>I'd like you t</mark> a				
6	この部屋を使わせ <mark>I'd like to</mark> use	です。			
7	後程折り返しお電 <mark>I'd like to</mark> call				

Would you ~ ?

~してくれないかい?

フレンドリーにお願いする敬語表現

Would you help me?

手伝ってくれないかな?

〈Would you ~?〉は何かをお願いする時に〈Could you ~?〉ほど丁 寧になりません。友人や部下にお願いをするのに適した表現です。近い友 人なら〈Will you ~?〉や命令形でお願いしても、それほど近くない友人 には〈Would you ~?〉が無難です。ビジネスでも部下に何かを依頼する 時は、〈Will you ~?〉より〈Would you ~?〉の方が威圧的にならな いでしょう。

Would you make 10 copies of this, Ms. Deal? (ディールさん、これを 10 部コピーしてくれない?)

Certainly!

(承知しました!)

ここにも注目!

自分の頼み事ではなくて事務的なことを依頼する際は 〈 $Could you \sim ?$ 〉

より〈Would you ~?〉の方が適しています。

Would you sign here?

(ここにサインしていただけますか?)

	Examples
1	ちょっとお願いがあるのですが。 <mark>Would you</mark> do me a favor <mark>?</mark>
2	例を出してくれますか? Would you give me an example <mark>?</mark>
3	君の考えを言ってくれますか? <mark>Would you</mark> share your thoughts <mark>?</mark>
4	このテーブルを運ぶのを手伝ってもらえますか? <mark>Would you</mark> help me carry this table <mark>?</mark>
5	キャンセルの理由を教えていただけますか? <mark>Would you</mark> tell me the reason for the cancellation <mark>?</mark>
6	この部屋では、大声で話さないでもらえますか? <mark>Would you not</mark> talk so loudly in this room <mark>?</mark>
7	順番が来るまでここでお待ちいただけますか? <mark>Would you</mark> wait here until your turn comes <mark>?</mark>

Would you mind ~?

~していただけませんか?

Would you ~?の敬語度を上げる

Would you mind turning down the music?

音楽のボリュームを下げていただけませんか?

前項で〈Would you ~?〉はフレンドリーな敬語表現と言いましたが、 mind を付ければ敬語度が上がります。mind は「気にする」という意味です。 **〈Would vou mind ~?**〉は直訳すれば「~するのは気にしますか?」という、 相手の意思を尊重した言い方になります。「いいえ、気にしませんよ」という答 え方なので yes ではなく no で答えます。yes なら「うん、気にするよ」になっ てしまいます。

Would you mind opening the window?

(窓を開けるのは嫌ですか?= 窓を開けてもらえませんか?)

No, not at all.

(全然嫌じゃないですよ。= いいですよ)

〈Would you mind ~ing?〉、もしくは**〈Would you mind if** 主語+動詞**?**〉 の形で使います。動詞を過去形にすれば仮定法になり、より丁寧になります。

ここにも注目!

Would you mind opening the window? は「あなたに開けてほ しい」ですが、「私が開けてもいいですか?」と自分の行為に許可を得る 時は **mind** のあとに **my** を足します。

Would you mind my opening the window?

(窓を開けてもいいですか?)

	Examples
1	アドバイスをいただけませんか? Would you mind giv <mark>ing</mark> me some advice <mark>?</mark>
2	明日お電話いただけないでしょうか? Would you mind giv <mark>ing</mark> me a call tomorrow <mark>?</mark>
3	ご家族のことを少しお話しいただけませんか? <mark>Would you mind</mark> tell <mark>ing</mark> me a little bit about your family <mark>?</mark>

④ お話し中にメモをとってもかまいませんか? Would you mind my taking notes during your talk?

5 できれば、コピー機を使わせていただけませんか? Would you mind if I used your copier?

6 明日の朝、電話を差し上げてもよろしいでしょうか? Would you mind if I called you tomorrow morning?

⑦ 新しいプロジェクトについてお話ししませんか? Would you mind if we talked about our new project?

Would you be able to (do)?

(できれば) ~していただけますか?

Would you ~?の敬語度を上げる①

Would you be able to teach me English in this summer break?

できれば、今度の夏休みに英語を教えていただけますか?

would you に〈be able to (do)〉(~できる)を付けることで、話者の意 思ではなく聞き手の意思を尊重する敬語度が高い表現になります。〈Would you mind ~?〉(Level 2参照)とは違って、できる時は yes で答えます。 語を付け足していけば敬語度が上がるのはどの言語も共通しています。

ここにも注目!

possibly (ひょっとして) を 〈Would you ~ ?〉 や〈Could you ~ ?〉 につけて敬語度を上げる方法もあります。(57 "perhaps"参照) Would you possibly accompany me to Mr. Coil's office? (できればコイルさんのオフィスに一緒に行ってもらえないですか?)



1	できれば次の研修に参加していただけますか? <mark>Would you be able to</mark> take part in the next workshop <mark>?</mark>
2	無理でなければ、明日までにサーバーを修理していただけますか? <mark>Would you be able to</mark> fix our server by tomorrow <mark>?</mark>
3	できれば、あなたの主張をサポートする統計を提示していただけますか? Would you be able to provide some statistics to support your claim <mark>?</mark>
4	どれくらいの期間で新しいウェブデザインを完成していただけますか? How soon <mark>would you be able to</mark> complete a new website design <mark>?</mark>
5	できれば、ウェブサイトのアップデートを手伝っていただけますか? <mark>Would you be able to</mark> help us update our website <mark>?</mark>
6	できれば、候補者を推薦してもらうことができますか? <mark>Would you be able to</mark> recommend a candidate <mark>?</mark>
7	現在の状況にどのように対処していただけますか? How <mark>would you be able to</mark> cope with the current situation <mark>?</mark>

Would you be kind enough to (do)?

申し訳ありませんが~していただくことはできますか?

Would you の敬語度を上げる 2

Would you be kind enough to lock the door?

申し訳ありませんが、ドアにカギをかけていただくことはできますか?

It's kind of you (どうも御親切に) のように **kind** は敬語表現の定番です。 この表現の直訳は「~するくらい親切にしていただけますか?」です。まわ りくどいくらいの表現なので敬語度は高いです。

ここにも注目!

would を will に代えれば敬語度を少し下げることができます。Level 2 になります。

Will you be kind enough to tell me the reason?

(よろしければ理由を話してもらえますか?)

kind enough を **so kind as** に代えることができます。

Will you be so kind as to help me with this?

(よろしければ、手を貸してもらえますか?)

Examples

	お手数ですが、価格表をご送付いただけますでしょうか? <mark>Would you be kind enough to</mark> send me your price list <mark>?</mark>
2	お手数ですが、初心者用プログラムの開発方法をご説明いただけないで しょうか?
	Would you be kind enough to explain how to design a
	program for beginners?
3	すみませんが、最新の売上高を見せていただくことはできるでしょうか?
	Would you be kind enough to show me the latest
	sales figures?
4	すみませんが、駅に行くついでに(私を)乗せてもらえますか?
	Will you be kind enough to give me a ride on your way
	to the station?
5	悪いですが、私の代わりに用紙に記入してもらえますか?
	Will you be so kind as to fill out the form for me?
3	すみませんが、もう少し詳しい情報を教えていただけますでしょうか。
	Would you be kind enough to give us further
	information?
7	すみませんが、もう少し小声で話していただけますでしょうか。
	Would you be kind enough to speak a little more quietly?